

令和元年度
公立学校統計調査報告書

公立学校卒業者(平成30年度)
の進路状況調査編

令和元年5月1日現在

東京都教育委員会

ま え が き

この報告書は、東京都の公立学校を対象に東京都教育委員会が実施した「公立学校統計調査」の結果から、進路状況に関する数値等をまとめたものです。

この調査は、公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の学校数、学級数、在学者数、教職員数、卒業後の進路状況等を明らかにする目的で、毎年実施するものです。

本報告書のほかに、「学校調査編」及び「東京都公立学校一覧」を東京都教育委員会のホームページで公表しています。教育行政の基礎資料として広く御利用いただければ幸いです。

最後に、本報告書を作成するに当たり、調査に御協力いただいた学校及び区市町村教育委員会の皆様に深く感謝いたしますとともに、今後とも御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年10月

東京都教育庁総務部長

安 部 典 子

利 用 上 の 注 意

1 比率算出については、小数点以下第2位を四捨五入した。このため、構成比の計が100.0にならない場合がある。

2 統計表の符号用法は次のとおりである。

「－」 計数がない場合

「0.0」 計数が単位未満の場合

「…」 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合

3 本報告書は、学校基本調査（統計法による基幹統計調査）から一部数値を取り入れて作成した。

目 次

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	
1 小学校卒業者の進路状況	5
2 中学校卒業者の進路状況	5
3 義務教育学校前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況	11
4 高等学校卒業生（全日制及び定時制）の進路状況	12
5 中等教育学校前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況	21
6 中学校及び義務教育学校特別支援学級卒業者の進路状況	22
7 特別支援学校卒業者の進路状況	23
III 統計表	
小学校	
第1表 状況別卒業生数	32
第2表 都内公立中学校等進学者数	34
中学校・中等教育学校（前期課程）	
第3表 状況別卒業生数	36
第4表 学科別設置者別進学者数	38
第5表 課程別設置者別進学者数及び進学率	40
第6表 学科別高等学校進学者数	46
第7表 専修学校等入学者数	48
第8表 産業別就職者数	49
第9表 雇用形態別就職者等数	50
第10表 左記以外の者（在家庭者・その他）人数	52
義務教育学校（前期課程）	
第11表 状況別修了者数	54
第12表 都内公立中学校等進学者数	54
義務教育学校（後期課程）	
第13表 状況別卒業生数	54
第14表 学科別設置者別進学者数	56
第15表 課程別設置者別進学者数及び進学率	58
第16表 学科別高等学校進学者数	60
第17表 専修学校等入学者数	60
第18表 産業別就職者数	60
第19表 左記以外の者（在家庭者・その他）人数	60
高等学校・中等教育学校（後期課程）	
第20表 状況別卒業生数	62
第21表 設置者別進学者数	64

第 22 表	学科別大学進学者数	66
第 23 表	学科別短期大学進学者数	68
第 24 表	専修学校等入学者数	70
第 25 表	産業別就職者数	72
第 26 表	職業別就職者数	74
第 27 表	左記以外の者（在家庭者・その他）人数	76

特別支援学校（小学部）

第 28 表	状況別卒業者数	77
--------	---------	----

中学校・義務教育学校特別支援学級及び特別支援学校（中学部）

第 29 表	状況別卒業者数	78
第 30 表	課程別設置者別進学者数	80
第 31 表	社会福祉施設入所、通所者数	84
第 32 表	形態別就業者数	86
第 33 表	職業別就業者数	87
第 34 表	在家庭者の内訳	88

特別支援学校（高等部）

第 35 表	状況別卒業者数	90
第 36 表	課程別設置者別進学者数	90
第 37 表	社会福祉施設入所、通所者数	92
第 38 表	形態別就業者数	92
第 39 表	職業別就業者数	94
第 40 表	在家庭者の内訳	94

表索引

表 1	小学校：状況別卒業者数	5
表 2	中学校：状況別卒業者数	6
表 3	中学校：進学率・就職率・進学者のうち就職している者の率の推移	7
表 4	中学校：課程別・設置者別進学者数	8
表 5	中学校：設置者別進学者数	8
表 6	中学校：学科別進学者数	9
表 7	中学校：専修学校等入学者の内訳	9
表 8	中学校：左記以外の者（在家庭者・その他）の内訳	10
表 9	義務教育学校：前期課程状況別修了者数、後期課程状況別卒業者数	11
表 10	高等学校：状況別卒業者数	12
表 11	高等学校：卒業者数と進路別構成比の推移	13
表 12	高等学校：学科別進学率	14
表 13	高等学校：進学先の学校種別内訳	15
表 14	高等学校：昼夜間別・設置者別進学者数	15
表 15	高等学校：専修学校等入学者の内訳	17

表 16	高等学校：左記以外の者（在家庭者・その他）の内訳	21
表 17	中等教育学校：前期課程状況別修了者数、後期課程状況別卒業生数	21
表 18	中学校及び義務教育学校特別支援学級：状況別卒業生数	22
表 19	都立特別支援学校小学部（視覚障害）：状況別卒業生数	23
表 20	都立特別支援学校中学部（視覚障害）：状況別卒業生数	23
表 21	都立特別支援学校高等部（視覚障害）：状況別卒業生数	24
表 22	都立特別支援学校小学部（聴覚障害）：状況別卒業生数	24
表 23	都立特別支援学校中学部（聴覚障害）：状況別卒業生数	24
表 24	都立特別支援学校高等部（聴覚障害）：状況別卒業生数	25
表 25	都立特別支援学校小学部（肢体不自由）：状況別卒業生数	25
表 26	都立特別支援学校中学部（肢体不自由）：状況別卒業生数	26
表 27	都立特別支援学校高等部（肢体不自由）：状況別卒業生数	26
表 28	都立特別支援学校小学部（知的障害）：状況別卒業生数	27
表 29	都立特別支援学校中学部（知的障害）：状況別卒業生数	27
表 30	都立特別支援学校高等部（知的障害）：状況別卒業生数	28
表 31	都立特別支援学校小学部（病弱）：状況別卒業生数	28
表 32	都立特別支援学校中学部（病弱）：状況別卒業生数	28
表 33	都立特別支援学校高等部（病弱）：状況別卒業生数	29
表 34	区立特別支援学校小学部：状況別卒業生数	29
表 35	区立特別支援学校中学部：状況別卒業生数	29

図索引

図 1	中学校：進学率・就職率・進学者のうち就職している者の率の推移	6
図 2	中学校：専修学校等入学率の推移	9
図 3	中学校：産業別就職者数の比率	10
図 4	高等学校：進路別構成比の推移	13
図 5	高等学校：学科別大学進学者数の比率	16
図 6	高等学校：学科別短期大学進学者数の比率	16
図 7	高等学校：専修学校等入学率の推移	17
図 8	高等学校：学校種別専修学校等進学者数の比率	18
図 9	高等学校：産業別就職者数の比率	19
図 10	高等学校：職業別就職者数の比率	20

付表

公立小学校卒業生の進路状況推移	98
公立中学校卒業生の進路状況推移	100
公立高等学校卒業生の進路状況推移	106

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、東京都の公立学校卒業者の進路状況を明らかにし、学校教育における児童・生徒の進路指導に役立てるとともに、教育行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象

公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校

3 調査の時点

令和元年5月1日現在（平成31年3月卒業生）

4 調査の方法

- (1) 全数調査方式
- (2) 区市町村立の学校については、当該区市町村教育委員会が調査票を回収・審査の上、東京都教育委員会に提出する。都立学校については、東京都教育委員会が調査票の回収・審査を行う。

5 調査票の種類

票の記号	調査票名	調 査 対 象	主 な 調 査 事 項
B1	進路調査票	小学校 義務教育学校の前期課程 特別支援学校の小学部	状況別卒業生数、区域内進学者の進学先内訳等
B2	〃	中学校(夜間学級及び日本語学級(夜間)を含む。) 義務教育学校の後期課程 中等教育学校の前期課程	状況別卒業生数、課程別・学科別・設置者別進学者数、就職者数、専修学校等入学者数、左記以外の者の人数等
B3	〃	高等学校 中等教育学校の後期課程	
B4	〃	中学校の特別支援学級 特別支援学校の中学部・高等部	状況別卒業生数、課程別・設置者別進学者数、形態別・職業別就業者数、社会福祉施設入所、通所者数、在家庭者数等

6 用語の解説

(1) B1 票

項 目		説 明
区 域 内		小学校と同一区市町村立の中学校への進学者 特別支援学校の小学部（区立）…特別支援学校設置区立の中学校への進学者（都立）…該当せず
	校区内	卒業小学校から見た指定中学校への進学者 区立特別支援学校…指定小学校から見た指定中学校への進学者
	校区外	卒業小学校と同一区市町村内で指定中学校以外への区市町村立中学校進学者 区立特別支援学校…指定小学校と同一区内で指定中学校以外への区立中学校進学者
区 域 外		小学校と同一区市町村以外の都内区市町村立中学校への進学者 千代田区立九段中等教育学校への進学者 特別支援学校の小学部（区立）…設置区立以外の都内区市町村立中学校への進学者（都立）…都内区市町村立中学校への全ての進学者
		義務教育学校（後期課程）への進学者
都 立		都立中学校及び都立中等教育学校への進学者
特別支援学校 中学部		区立及び都立特別支援学校の中学部への進学者

(2) B2 票

項 目	説 明
進 学 者	高等学校の本科(全日制課程・定時制課程・通信制課程)及び別科、中等教育学校後期課程の本科(全日制課程・定時制課程)及び別科、高等専門学校、特別支援学校の高等部へ進学した者(定時制及び通信制進学者のうち就職している者を含む。外国の高校等に入学する者は「左記以外の者」に該当し、この欄には含まない。)
専 修 学 校 等 入 学 者	専修学校、各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者(高等学校等に進学しながら専修学校等に入学した者は上記「進学者」として扱い、この欄には含まない。)
就 職 者 等	就職者(自営業主等、無期雇用労働者、フルタイム勤務相当の有期雇用労働者)及び一時的な仕事に就いた者(フルタイム勤務相当以外の有期雇用労働者、臨時労働者) ※平成 28 年度まで「左記以外の者」に含まれていた「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」及び「臨時労働者」は、国の学校基本調査の項目変更を踏まえて、平成 29 年度から「就職者等」に含まれている。
左 記 以 外 の 者	上記のいずれにも該当しない者(例:家事手伝い、海外転出者)

注)「進学者」の進学先のうち、高等学校及び中等教育学校後期課程の別科については、項目から割愛している統計表がある。

(3) B3 票

項 目	説 明
進 学 者	大学、短期大学、大学(短大)通信教育部(正規の課程)及び放送大学(全科履修生)、大学(短大)別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科へ進学した者(進学者のうち就職した者を含む。)
専 修 学 校 等 入 学 者	専修学校、各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者(受験準備の予備校に入った者を含む。ただし、大学等に進学しながら専修学校等に入学した者は上記「進学者」として扱い、この欄には含まない。)
就 職 者	経常的収入を得る仕事についた者(自家自営業についた者、また防衛大学校、警察学校のように「公務員」の身分を有し、給与の支給される学校及び会社の経営する社員教育の施設に進んだ者を含む。ただし、上記「進学者」、「専修学校等入学者」に該当し、就職している者は除く。)
一時的な仕事に 就 いた 者	臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者(例:アルバイト、パート等で一時的な仕事に就いた者)
左 記 以 外 の 者	上記のいずれにも該当しない者(例:家事手伝い、海外転出者、専修・各種学校の無認可校に進んだ者)

(4) B4 票

項 目	説 明
進 学 者	B2 票・B3 票に準ずる。
専 修 学 校 等 入 学 者	専修学校、各種学校、公共職業能力開発施設等に入学した者(就業して、専修学校等に入学した者は「就業者」とし、この欄には含まない。)
社会福祉施設入 所、通所者	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)による「障害福祉サービス」を提供している施設等の社会福祉施設に入所又は通っている者
就 業 者	収入の額の多少にかかわらず、何らかの職業についた者(福祉作業所や授産施設に入った者は、「社会福祉施設入所、通所者」とし、この欄には含まない。)
在 家 庭 者	上記のいずれにも該当しない者で、進学・就業希望等の理由により家庭にいる者(病気で入院中の者を含む。)

	項 目	説 明
社 会 福 祉 施 設 入 所 、 通 所 者	就 労 移 行 支 援	一般企業等へ就労を希望する者で、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、求職活動に関する支援等を受ける者
	就 労 継 続 支 援 A	一般企業等での就労が困難な者で、働く場の提供、知識及び能力の向上のために必要な訓練の支援等を受ける者 (A型＝雇用型、B型＝非雇用型)
	就 労 継 続 支 援 B	
	自 立 訓 練	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練の支援等を受ける者
	生 活 介 護	常に介護を必要とする者で、主として昼間において、入浴、排せつ、食事の介護等及び創作的活動又は生産活動の機会の支援等を受ける者
	地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー	創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流等を行うことのできる支援等を受ける者
	そ の 他	上記以外の支援等を受ける者
就 業 者 の 形 態	職 場 適 応 訓 練	心身障害者が職場環境に適応できるように実地訓練(期間6か月、重度障害者は1年)を事業主(訓練費が支給される。)に委託され、訓練終了後、引き続き雇用される者
	常 雇	1年以上の契約で雇用されている者 (障害者の雇用促進等に関する法律による雇用を含む。)
	日 雇 ・ 臨 時	日々又は1か月未満(日雇)、1か月以上1年未満(臨時)の契約で雇用されている者
	自 営	自営業主である者
	家 業 従 事	自営業主の家族で、その事業に従事している者
	パ ー ト タ イ ム	勤務時間が所定の時間より短い場合の者 (障害者の雇用促進等に関する法律による雇用を除く。)
	内 職	家庭で賃仕事をしている者(自分で材料を買い入れている者及び雇い人のいる者を除く。)

II 調査結果の概要

1 小学校卒業者の進路状況

(1) 卒業者数

平成 31 年3月の公立小学校の卒業者は 94,580 人で、前年度より 4,283 人増加した。

(2) 進路の状況

小学校卒業者の進学状況は、表1のとおりである。

卒業者 94,580 人のうち都内の公立中学校への進学者は 75,598 人で進学率は 79.9%となり、私立中学校への進学者は 16,953 人で進学率は 17.9%となった。都外の中学校等への進学者は 1,423 人で進学率は 1.5%となっている。

前年度と比較すると、都内の公立中学校への進学率は 0.1 ポイント増加となり、私立中学校への進学率は 0.1 ポイント減少した。

なお、公立中学校への進学者には、区立並びに都立の中学校、区立義務教育学校並びに区立及び都立の中等教育学校への進学者を含み、国立の中学校への進学者には、国立の中等教育学校への進学者を含む。

また、都外の中学校への進学者には、都外にある義務教育学校及び中等教育学校への進学者を含む。

表1 小学校：状況別卒業者数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業者計	都 内 中 学 校 等 へ の 進 学 者				都 外 中 学 校 等 へ の 進 学 者	そ の 他
		計	公 立	国 立	私 立		
25	94,570 (100.0)	92,815 (98.1)	77,399 (81.8)	417 (0.4)	14,999 (15.9)	1,608 (1.7)	147 (0.2)
26	93,868 (100.0)	92,273 (98.3)	76,492 (81.5)	395 (0.4)	15,386 (16.4)	1,449 (1.5)	146 (0.2)
27	93,986 (100.0)	92,461 (98.4)	76,078 (80.9)	446 (0.5)	15,937 (17.0)	1,370 (1.5)	155 (0.2)
28	91,979 (100.0)	90,465 (98.4)	74,400 (80.9)	439 (0.5)	15,626 (17.0)	1,384 (1.5)	130 (0.1)
29	90,297 (100.0)	88,781 (98.3)	72,095 (79.8)	413 (0.5)	16,273 (18.0)	1,393 (1.5)	123 (0.1)
30	94,580 (100.0)	93,004 (98.3)	75,598 (79.9)	453 (0.5)	16,953 (17.9)	1,423 (1.5)	153 (0.2)

注)「中学校等」には義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部を含む。

(Ⅲ 統計表：第 1 表参照)

2 中学校卒業者の進路状況

(1) 卒業者数

平成 31 年3月の公立中学校の卒業者は 76,720 人で、前年度より 606 人減少した。

(2) 進路の状況

中学校卒業者の進路状況は表2のとおりである。

進学者(進学者のうち就職している者を含む。)は 75,523 人で進学率は 98.4%となり、専修学校等入学者は 503 人で 0.7%となっている。

就職者等は 165 人で、卒業者に対する割合は 0.2%となり、進学者のうち就職している者は 41 人で同割合は 0.1%となった。左記以外の者は 521 人で同割合は 0.7%となっている。

表2 中学校:状況別卒業生数

(単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	就職者等	左記以外 の者	不詳 ・ 死亡	(再掲)	
							進学者のうち 就職している 者	専修学校等入 学者のうち就職 している者
25	78,236 (100.0)	76,700 (98.0)	570 (0.7)	350 (0.4)	611 (0.8)	5 (0.0)	32 (0.0)	1 (0.0)
26	78,168 (100.0)	76,768 (98.2)	571 (0.7)	258 (0.3)	565 (0.7)	6 (0.0)	42 (0.1)	1 (0.0)
27	78,932 (100.0)	77,799 (98.6)	448 (0.6)	220 (0.3)	460 (0.6)	5 (0.0)	29 (0.0)	- -
28	78,151 (100.0)	76,948 (98.5)	455 (0.6)	213 (0.3)	530 (0.7)	5 (0.0)	31 (0.0)	3 (0.0)
29	77,326 (100.0)	76,141 (98.5)	495 (0.6)	207 (0.3)	480 (0.6)	3 (0.0)	34 (0.0)	2 (0.0)
30	76,720 (100.0)	75,523 (98.4)	503 (0.7)	165 (0.2)	521 (0.7)	8 (0.0)	41 (0.1)	4 (0.0)

注1)「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2)「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。

3)「就職者等」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含まない。

4)平成28年度まで「左記以外の者」に含まれていた「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」及び「臨時労働者」は、国の学校基本調査の項目変更を踏まえて、平成29年度から「就職者等」に含まれている。

(Ⅲ 統計表:第3表参照)

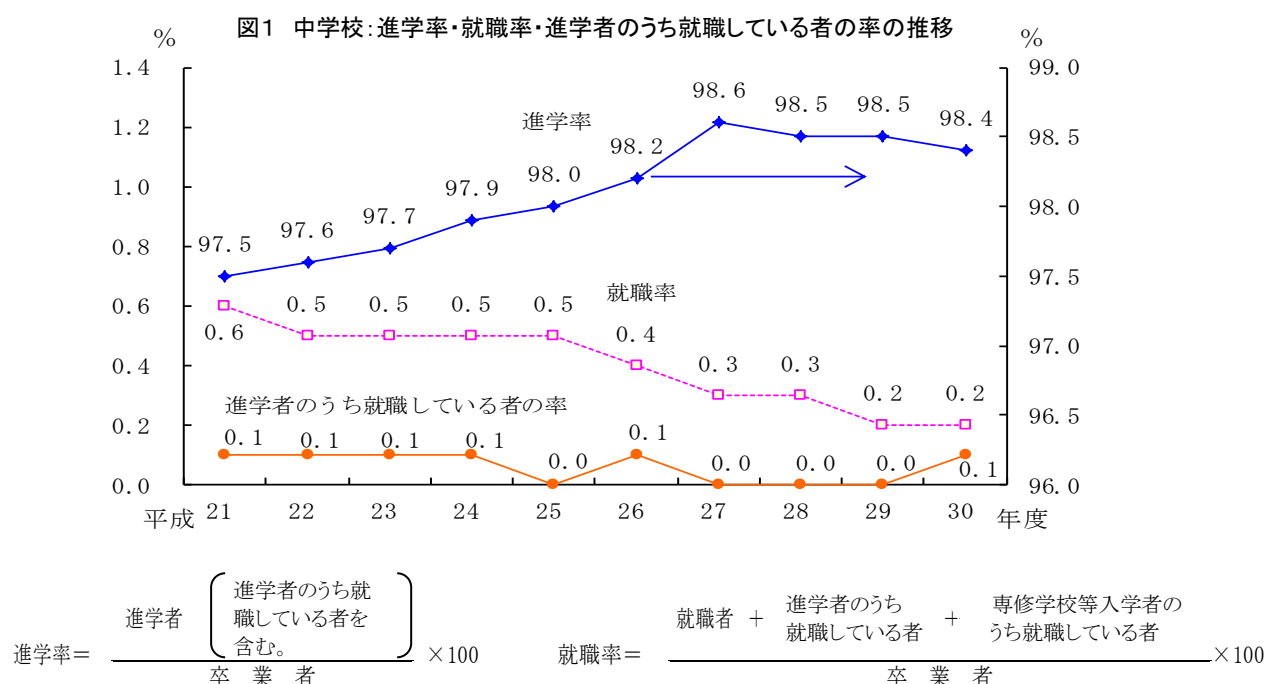
(3) 進学者の状況

ア 進学率

進学率等の推移は図1、表3のとおりである。

進学率は98.4%となり、前年度(98.5%)より0.1ポイント減少した。

進学者のうち就職している者は41人で卒業生に対する比率は0.1%となり、前年度(0.0%)より0.1ポイント増加した。



注)「就職者」には「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」及び「臨時労働者」を含まない。

表3 中学校・進学率・就職率・進学者のうち就職している者の率の推移

(単位:%)

卒業年度	進学率	全 日 制 進 学 率	定 時 制 進 学 率	通 信 制 進 学 率	特 別 支 援 学 校 高 等 部 進 学 率	就 職 率	(再掲)進学者の うち就職してい る者の率
昭和25年度	59.2	…	…	…	…	40.4	10.3
26	60.9	…	…	…	…	42.0	11.3
27	63.9	…	…	…	…	40.6	11.0
28	66.1	…	…	…	…	36.4	10.0
29	66.1	55.4	10.6	…	…	34.9	8.8
30	66.7	56.7	9.9	…	…	36.2	8.5
31	67.6	58.3	9.3	…	…	36.9	8.2
32	69.8	61.5	8.3	…	…	33.9	7.2
33	71.5	64.0	7.5	…	…	31.9	6.6
34	74.6	67.6	7.0	…	…	29.3	6.4
35	77.7	71.2	6.5	…	…	26.5	6.3
36	80.8	75.0	5.8	…	…	22.3	5.5
37	81.4	75.8	5.5	…	0.0	20.4	4.9
38	82.8	78.0	4.8	…	0.0	18.6	4.4
39	84.6	79.6	5.0	…	0.0	16.3	4.4
40	86.2	80.8	5.3	…	0.0	15.1	4.7
41	88.0	83.5	4.5	…	0.0	13.2	4.3
42	90.3	86.8	3.5	…	0.0	10.6	3.3
43	92.1	89.3	2.7	…	0.0	8.5	2.6
44	93.6	91.3	2.3	…	0.0	7.1	2.2
45	95.0	93.3	1.6	…	0.0	5.3	1.6
46	95.8	94.4	1.3	…	0.0	4.4	1.2
47	96.5	95.4	1.1	…	0.0	3.4	1.0
48	96.5	95.1	1.3	…	0.0	3.4	1.1
49	96.2	94.3	1.8	…	0.1	3.4	1.3
50	95.3	93.2	2.0	…	0.1	3.9	1.3
51	95.5	93.8	1.6	…	0.1	3.5	1.0
52	95.6	94.1	1.4	…	0.2	3.3	0.9
53	95.8	94.0	1.6	…	0.2	3.3	0.9
54	95.4	92.5	2.7	…	0.2	3.8	1.3
55	94.7	91.9	2.6	…	0.2	4.4	1.4
56	94.8	92.8	1.8	…	0.2	4.0	1.0
57	94.3	91.5	2.6	…	0.3	4.3	1.4
58	94.1	90.7	3.0	0.0	0.3	4.4	1.5
59	93.4	89.7	3.3	0.1	0.3	4.4	1.4
60	93.3	89.4	3.5	0.1	0.4	4.3	1.4
61	93.5	89.0	3.6	0.5	0.4	3.7	1.2
62	93.7	89.2	3.7	0.3	0.4	3.4	1.2
63	93.7	89.5	3.5	0.3	0.4	2.9	1.0
平成元年度	94.2	90.4	2.9	0.4	0.4	2.6	0.7
2	94.5	91.2	2.4	0.4	0.5	2.3	0.6
3	94.9	91.9	2.2	0.3	0.5	2.0	0.5
4	95.5	92.3	2.2	0.5	0.5	1.6	0.4
5	96.3	93.4	1.9	0.6	0.5	1.4	0.3
6	96.3	92.8	2.3	0.7	0.5	1.2	0.3
7	96.1	92.0	2.7	0.8	0.5	1.3	0.3
8	96.2	92.4	2.4	0.9	0.5	1.2	0.2
9	96.3	92.7	2.4	0.7	0.5	1.1	0.2
10	96.4	92.1	2.9	0.9	0.6	1.0	0.1
11	96.6	91.6	3.2	1.1	0.6	0.9	0.1
12	96.6	91.5	3.2	1.1	0.7	0.9	0.1
13	96.3	91.1	3.5	1.1	0.6	0.9	0.1
14	96.8	92.0	3.0	0.9	0.8	0.7	0.1
15	96.7	91.4	3.7	0.9	0.8	0.8	0.1
16	96.9	91.0	4.1	0.9	0.9	0.8	0.1
17	97.1	91.2	4.1	1.0	0.9	0.8	0.1
18	97.1	90.3	4.6	1.1	1.0	0.8	0.0
19	97.3	90.6	4.6	0.9	1.1	0.7	0.0
20	97.3	89.9	5.0	1.2	1.2	0.7	0.0
21	97.5	89.6	5.2	1.4	1.3	0.6	0.1
22	97.6	89.5	5.2	1.6	1.4	0.5	0.1
23	97.7	89.8	5.0	1.5	1.4	0.5	0.1
24	97.9	90.2	4.8	1.5	1.4	0.5	0.1
25	98.0	90.8	4.4	1.5	1.4	0.5	0.0
26	98.2	91.0	4.1	1.8	1.4	0.4	0.1
27	98.6	91.0	3.9	2.3	1.4	0.3	0.0
28	98.5	90.3	4.0	2.8	1.4	0.3	0.0
29	98.5	90.8	3.3	3.0	1.4	0.2	0.0
30	98.4	90.1	3.3	3.7	1.3	0.2	0.1

注1) 進学率には、「進学者のうち就職している者」を含む。また、昭和 57 年度以前は高等学校通信制課程の進学者数を調査していない。

2) 全日制進学率には、昭和 36 年度から「高等専門学校進学者」を含む。また、平成 23 年度から「中等教育学校(後期課程)進学者」を含む。

3) 就職率には「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含むが、「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」及び「臨時労働者」を含まない。

4) 再掲欄の「進学者のうち就職している者」には昭和 60 年度以降は通信制課程のうち就職している者を含む。

イ 進学先の課程別・設置者別内訳

高等学校全日制課程・定時制課程・通信制課程、中等教育学校(後期課程)、高等専門学校及び特別支援学校高等部への進学状況は、表4のとおりである。

高等学校全日制課程への進学者は68,713人(89.6%)で、卒業生全体に対する比率は前年度より0.6ポイント減少した。高等学校定時制課程への進学者は2,513人(3.3%)で、前年度と同等であった。高等学校通信制課程への進学者は2,876人(3.7%)であり、うち都外広域通信制課程への進学者は1,488人(1.9%)であった。

また、全日制の都内公立高等学校への進学者は40,675人(53.0%)であり、全日制の都内私立高等学校への進学者は24,705人(32.2%)である。全日制の都外高等学校への進学者は3,160人(4.1%)となった。

全日制課程への進学率について前年度と比較すると、都内公立高等学校は同等であり、私立高等学校は0.3ポイント減少した。都外高等学校は、前年度より0.3ポイント減少した。

設置者別進学者数は、表5のとおりである。

表4 中学校:課程別・設置者別進学者数

(単位:人、%)

卒業年度	進学者計	高等学校全日制課程					高等学校定時制課程				高等学	中等教	高等	特別支援
		計	都 内			都外	計	都 内		都外	校通信 制課程	育学校 (後期 課程)	専 門 学 校	学 校 高等部
			公 立	国 立	私 立			公 立	私 立					
25	76,700 (98.0)	70,550 (90.2)	42,271 (54.0)	201 (0.3)	24,798 (31.7)	3,280 (4.2)	3,429 (4.4)	3,219 (4.1)	197 (0.3)	13 (0.0)	1,160 (1.5)	1 (0.0)	465 (0.6)	1,095 (1.4)
26	76,768 (98.2)	70,643 (90.4)	42,045 (53.8)	205 (0.3)	24,931 (31.9)	3,462 (4.4)	3,200 (4.1)	3,013 (3.9)	175 (0.2)	12 (0.0)	1,370 (1.8)	-	473 (0.6)	1,082 (1.4)
27	77,799 (98.6)	71,360 (90.4)	42,318 (53.6)	191 (0.2)	25,472 (32.3)	3,379 (4.3)	3,063 (3.9)	2,862 (3.6)	178 (0.2)	23 (0.0)	1,827 (2.3)	1 (0.0)	460 (0.6)	1,088 (1.4)
28	76,948 (98.5)	70,102 (89.7)	41,867 (53.6)	166 (0.2)	24,792 (31.7)	3,277 (4.2)	3,118 (4.0)	2,885 (3.7)	208 (0.3)	25 (0.0)	2,154 (2.8)	- -	460 (0.6)	1,114 (1.4)
29	76,141 (98.5)	69,726 (90.2)	41,006 (53.0)	217 (0.3)	25,125 (32.5)	3,378 (4.4)	2,554 (3.3)	2,350 (3.0)	178 (0.2)	26 (0.0)	2,340 (3.0)	- -	450 (0.6)	1,071 (1.4)
30	75,523 (98.4)	68,713 (89.6)	40,675 (53.0)	173 (0.2)	24,705 (32.2)	3,160 (4.1)	2,513 (3.3)	2,331 (3.0)	178 (0.2)	4 (0.0)	2,876 (3.7)	- -	446 (0.6)	975 (1.3)

注1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2) ()内の数値は卒業生全体に対する比率である。

(Ⅲ 統計表:第5表参照)

表5 中学校:設置者別進学者数

(単位:人、%)

卒業年度	進学者計	都内			都外
		公立	国立	私立	
25	76,700 (100.0)	46,973 (61.2)	302 (0.4)	25,904 (33.8)	3,521 (4.6)
26	76,768 (100.0)	46,519 (60.6)	302 (0.4)	26,220 (34.2)	3,727 (4.9)
27	77,799 (100.0)	46,638 (59.9)	277 (0.4)	26,989 (34.7)	3,895 (5.0)
28	76,948 (100.0)	46,297 (60.2)	264 (0.3)	26,342 (34.2)	4,045 (5.3)
29	76,141 (100.0)	44,792 (58.8)	313 (0.4)	26,505 (34.8)	4,531 (6.0)
30	75,523 (100.0)	44,366 (58.7)	290 (0.4)	26,154 (34.6)	4,713 (6.2)

(Ⅲ 統計表:第4表参照)

ウ 進学先の学科別内訳

表6のとおり、高等学校進学者(進学者のうち就職している者を含む。)を学科別にみると、普通科への進学者は61,245人で進学者に占める割合は86.0%となり、前年度より0.6ポイント増加した。

総合学科への進学者は2,600人、専門学科への進学者は7,381人となっている。

表6 中学校:学科別進学者数

(単位:人、%)

卒業年度	高等学校への 進学者計	普通科	総合学科	専 門 学 科				
				計	商業科	工業科	農業科	その他
25	73,979 (100.0)	62,164 (84.0)	2,727 (3.7)	9,088 (12.3)	2,501 (3.4)	3,783 (5.1)	761 (1.0)	2,043 (2.8)
26	73,843 (100.0)	62,046 (84.0)	2,692 (3.6)	9,105 (12.3)	2,476 (3.4)	3,717 (5.0)	780 (1.1)	2,132 (2.9)
27	74,423 (100.0)	62,984 (84.6)	2,703 (3.6)	8,736 (11.7)	2,428 (3.3)	3,564 (4.8)	760 (1.0)	1,984 (2.7)
28	73,220 (100.0)	61,950 (84.6)	2,641 (3.6)	8,629 (11.8)	2,377 (3.2)	3,552 (4.9)	762 (1.0)	1,938 (2.6)
29	72,280 (100.0)	61,703 (85.4)	2,601 (3.6)	7,976 (11.0)	2,108 (2.9)	3,262 (4.5)	736 (1.0)	1,870 (2.6)
30	71,226 (100.0)	61,245 (86.0)	2,600 (3.7)	7,381 (10.4)	2,065 (2.9)	2,971 (4.2)	709 (1.0)	1,636 (2.3)

注) 本表は、通信制課程、高等学校別科、中等教育学校(後期課程)、高等専門学校及び特別支援学校への進学者を除く。

(Ⅲ 統計表:第6表参照)

(4) 専修学校等入学者の状況

図2のとおり、専修学校、各種学校及び公共職業能力開発施設等に入学した者は卒業者の0.7%で、前年度より0.1ポイント増加した。

学校種別の内訳は、表7のとおりである。

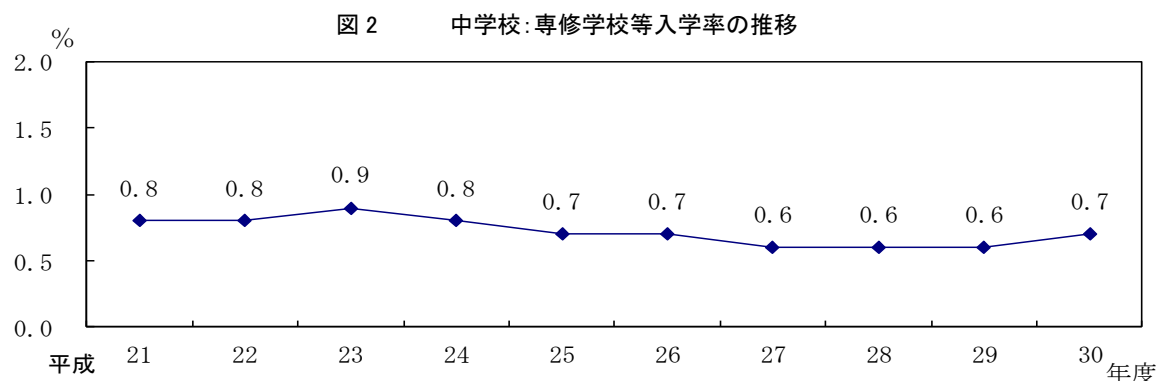


表7 中学校:専修学校等入学者の内訳

(単位:人、%)

卒業年度	専修学校等 入学者計	専修学校	各種学校	公共職業能力 開発施設等	(再掲) 就職している者
25	570 (100.0)	453 (79.5)	100 (17.5)	17 (3.0)	1 (0.2)
26	571 (100.0)	423 (74.1)	119 (20.8)	29 (5.1)	1 (0.2)
27	448 (100.0)	360 (80.4)	67 (15.0)	21 (4.7)	— (0.0)
28	455 (100.0)	353 (77.6)	84 (18.5)	18 (4.0)	3 (0.7)
29	495 (100.0)	416 (84.0)	64 (12.9)	15 (3.0)	2 (0.4)
30	503 (100.0)	407 (80.9)	80 (15.9)	16 (3.2)	4 (0.8)

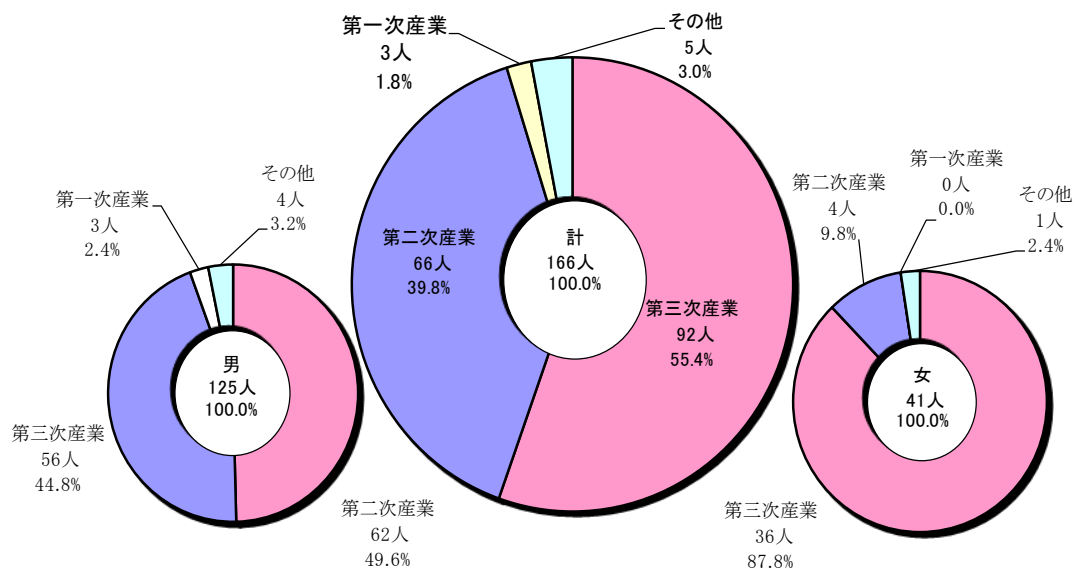
(Ⅲ 統計表:第3表、第7表参照)

(5) 就職者の状況

就職者等のうち就職者(自営業主等、無期雇用労働者、フルタイム勤務相当の有期雇用労働者)は 121 人、進学者のうち就職している者及び専修学校等入学者のうち就職している者は 45 人であり(表2参照)、合計すると 166 人であった。

図3のとおり、就職者の産業別内訳の男女別構成比をみると、第二次産業は男子が 49.6%で前年度(37.4%)より 12.2 ポイント増加、女子は 9.8%で前年度(8.3%)より 1.5 ポイント増加した。また、第三次産業は男子が 44.8%で前年度(51.1%)より 6.3 ポイント減少、女子は 87.8%で前年度(83.3%)より 4.5 ポイント増加した。

図 3 中学校：産業別就職者数の比率



注) 進学者のうち就職している者及び専修学校等入学者のうち就職している者を含む。

(Ⅲ 統計表：第 8 表、第 9 表参照)

(6) 左記以外の者(在家庭者・その他)の状況

左記以外の者の状況は、表8のとおりである。

左記以外の者は 521 人で、卒業者の 0.7%となり、前年度(0.6%)より 0.1 ポイント増加した。

表 8 中学校：左記以外の者(在家庭者・その他)の内訳

(単位：人、%)

卒業年度	左記以外の の 者	在 家 庭 者					そ の 他
		進 学 希 望	就 職 希 望	家 事 ・ 家 業 手 伝 い	病 気 療 養 中	そ の 他	
25	611 (100.0)	144 (23.6)	64 (10.5)	158 (25.9)	14 (2.3)	83 (13.6)	148 (24.2)
26	565 (100.0)	113 (20.0)	85 (15.0)	146 (25.8)	22 (3.9)	82 (14.5)	117 (20.7)
27	460 (100.0)	104 (22.6)	47 (10.2)	113 (24.6)	10 (2.2)	70 (15.2)	116 (25.2)
28	530 (100.0)	99 (18.7)	35 (6.6)	128 (24.2)	18 (3.4)	110 (20.8)	140 (26.4)
29	480 (100.0)	81 (16.9)	41 (8.5)	111 (23.1)	19 (4.0)	102 (21.3)	126 (26.3)
30	521 (100.0)	97 (18.6)	46 (8.8)	126 (24.2)	15 (2.9)	105 (20.2)	132 (25.3)

注1) 「在家庭者のその他」には進路未定者、また「その他」には海外転出者及び施設入所者等が含まれている。

2) 平成 28 年度まで「在家庭者」のうち「その他」に含まれていた「有期雇用労働者(フルタイム勤務相当以外)」及び「臨時労働者」は、国の学校基本調査の項目変更を踏まえて、平成 29 年度から「就職者等」に含まれている。

(Ⅲ 統計表：10 表参照)

3 義務教育学校前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況

前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況は、表9のとおりである。

表9 義務教育学校:前期課程状況別修了者数、後期課程状況別卒業者数

前期課程		(単位:人、%)					
修了年度	修了者計	都内中学校等への進学者				都外中学校等への進学者	その他
		計	公立	国立	私立		
28	530 (100.0)	521 (98.3)	428 (80.8)	3 (0.6)	90 (17.0)	7 (1.3)	2 (0.4)
29	576 (100.0)	554 (96.2)	451 (78.3)	6 (1.0)	97 (16.8)	22 (3.8)	－ －
30	582 (100.0)	575 (98.8)	452 (77.7)	3 (0.5)	120 (20.6)	6 (1.0)	1 (0.2)

後期課程		(再掲)						
卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	就職者	左記以外の者	不詳・死亡	(再掲) 進学者のうち就職している者	(再掲) 専修学校等入学者のうち就職している者
28	743 (100.0)	740 (99.6)	1 (0.1)	－ －	2 (0.3)	－ －	－ －	－ －
29	697 (100.0)	690 (99.0)	－ －	－ －	7 (1.0)	－ －	－ －	－ －
30	663 (100.0)	658 (99.2)	－ －	－ －	5 (0.8)	－ －	－ －	－ －

- 注1) 「中学校等」には義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部を含む。
 2) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。
 3) 「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。
 4) 「就職者」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含まない。

(Ⅲ 統計表:第11表、第13表参照)

4 高等学校卒業生(全日制及び定時制)の進路状況

(1) 卒業生数

平成 31 年3月の都立高等学校卒業生は 43,041 人で、前年度より 16 人増加した。

(2) 進路の状況

卒業生の進路状況は表 10 のとおりである。

進学者(進学者のうち就職している者を含む。)は 22,018 人で、進学率は 51.2%となり、前年度(51.1%)より 0.1 ポイント増加した。専修学校等入学者は 11,696 人で 27.2%となり、前年度(26.3%)より 0.9 ポイント増加した。

就職者は 5,340 人で、12.4%となり、前年度(12.6%)より 0.2 ポイント減少した。

なお、専修学校等入学者のうちの予備校入学者と在家庭者のうちの進学希望者を合わせた進学希望在家庭者等は 5,171 人(卒業生全体の 12.0%)で、前年度(12.9%)より 0.9 ポイント減少した。

表 10 高等学校：状況別卒業生数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者 (在家庭者・その他)	不詳・死亡	(再掲)		
								進学者のうち就職している者	専修学校等入学者のうち就職している者	進学希望在家庭者等
25	41,265 (100.0)	21,458 (52.0)	11,143 (27.0)	4,942 (12.0)	833 (2.0)	2,889 (7.0)	－	3 (0.0)	3 (0.0)	4,187 (10.1)
26	42,307 (100.0)	22,423 (53.0)	10,907 (25.8)	5,471 (12.9)	737 (1.7)	2,765 (6.5)	4 (0.0)	9 (0.0)	5 (0.0)	4,132 (9.8)
27	42,567 (100.0)	22,661 (53.2)	10,864 (25.5)	5,601 (13.2)	623 (1.5)	2,802 (6.6)	16 (0.0)	5 (0.0)	2 (0.0)	4,348 (10.2)
28	43,421 (100.0)	22,842 (52.6)	10,873 (25.0)	5,619 (12.9)	558 (1.3)	3,522 (8.1)	7 (0.0)	2 (0.0)	5 (0.0)	4,901 (11.3)
29	43,025 (100.0)	21,982 (51.1)	11,307 (26.3)	5,418 (12.6)	460 (1.1)	3,858 (9.0)	－ (0.0)	－ (0.0)	3 (0.0)	5,568 (12.9)
30	43,041 (100.0)	22,018 (51.2)	11,696 (27.2)	5,340 (12.4)	497 (1.2)	3,489 (8.1)	1 (0.0)	1 (0.0)	4 (0.0)	5,171 (12.0)
(再掲)	全日制	40,355 (100.0)	21,550 (53.4)	10,979 (27.2)	4,515 (11.2)	327 (0.8)	2,984 (7.4)	－ (0.0)	3 (0.0)	4,977 (12.3)
	定時制	2,686 (100.0)	468 (17.4)	717 (26.7)	825 (30.7)	170 (6.3)	505 (18.8)	1 (0.0)	1 (0.0)	194 (7.2)

注 1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2) 「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。

3) 「就職者」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を除く。

4) 「進学希望在家庭者等」は「専修学校等入学者」のうちの予備校入学者と「在家庭者」のうちの進学希望者を合わせた数である。

卒業生に対する進学率、就職率、進学者のうち就職している者の率及び進学希望在家庭者等の率の推移は、表 11 及び図4のとおりである。

表 11 高等学校：卒業生数と進路別構成比の推移

(単位:人、%)

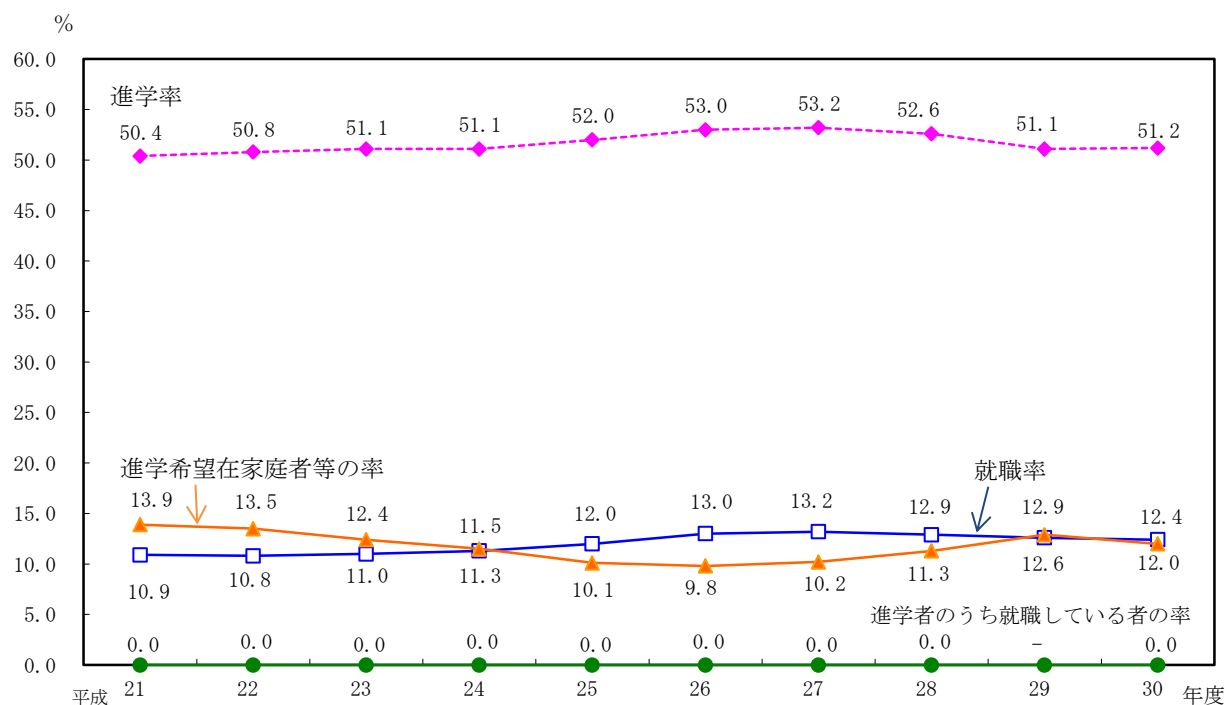
卒業 年度	卒 業 者 数			進 学 率			就 職 率			進学者のうち就職 している者の率			進 学 希 望 在家庭者等の率		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
21	40,134	20,032	20,102	50.4	49.3	51.5	10.9	12.8	8.9	0.0	0.0	-	13.9	18.2	9.6
22	39,762	19,646	20,116	50.8	48.7	52.8	10.8	13.1	8.5	0.0	0.0	0.0	13.5	18.1	9.0
23	40,658	20,173	20,485	51.1	49.7	52.5	11.0	13.2	8.9	0.0	-	0.0	12.4	16.4	8.4
24	42,908	21,016	21,892	51.1	49.8	52.4	11.3	13.6	9.1	0.0	0.0	0.0	11.5	15.8	7.4
25	41,265	20,237	21,028	52.0	50.4	53.5	12.0	14.4	9.6	0.0	0.0	0.0	10.1	14.0	6.5
26	42,307	20,970	21,337	53.0	51.0	55.0	13.0	15.4	10.6	0.0	0.0	0.0	9.8	13.7	5.9
27	42,567	20,996	21,571	53.2	51.6	54.8	13.2	15.4	11.0	0.0	0.0	0.0	10.2	14.3	6.2
28	43,421	21,778	21,643	52.6	50.6	54.7	12.9	15.3	10.6	0.0	-	0.0	11.3	15.4	7.1
29	43,025	21,309	21,716	51.1	47.8	54.3	12.6	14.7	10.5	-	-	-	12.9	18.1	7.9
30	43,041	21,517	21,524	51.2	48.2	54.1	12.4	14.8	10.0	0.0	0.0	-	12.0	16.7	7.3

注1) 「進学率」とは、「進学者」と「進学者のうち就職している者」の卒業生に占める割合である。

2) 「就職率」とは、「就職者」と「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」の卒業生に占める割合である。

3) 「進学希望在家庭者等の率」とは、「予備校入学者」と「『在家庭者』のうち進学希望者」の卒業生に占める割合のことである。

図 4 高等学校：進路別構成比の推移



(Ⅲ統計表：第 20 表参照)

(3) 進学者の状況

ア 進学率

表 11 のとおり、進学率(進学者のうち就職している者を含む。)は 51.2%で、前年度(51.1%)より 0.1 ポイント増加した。

男女別にみると、男子 48.2%(前年度 47.8%)、女子 54.1%(前年度 54.3%)であり、前年度と比較して進学率は男子が 0.4 ポイント増加し、女子は 0.2 ポイント減少した。

表 10 のとおり、課程別では全日制課程 53.4%(前年度 53.4%)、定時制課程 17.4%(前年度 19.2%)であった。

表 12 のとおり、学科別(全・定計)では、普通科 57.0%(前年度 56.7%)、農業科 19.9%(前年度 21.6%)、工業科 19.4%(前年度 19.8%)、商業科 28.1%(前年度 27.2%)、総合学科 47.6%(前年度 49.1%)であった。

表 12 高等学校：学科別進学率

(単位：人、%)

卒業 年度	普 通 科			農 業 科			工 業 科			商 業 科			そ の 他			総 合 学 科		
	卒業 者数	進 学者 数	進 学率	卒業 者数	進 学者 数	進 学率	卒業 者数	進 学者 数	進 学率	卒業 者数	進 学者 数	進 学率	卒業 者数	進 学者 数	進 学率	卒業 者数	進 学者 数	進 学率
25	31,050	18,048	58.1	698	162	23.2	3,064	660	21.5	2,244	565	25.2	1,253	595	47.5	2,956	1,428	48.3
26	31,981	18,988	59.4	694	140	20.2	3,145	685	21.8	2,201	551	25.0	1,286	585	45.5	3,000	1,474	49.1
27	32,343	19,199	59.4	716	147	20.5	3,018	620	20.5	2,321	629	27.1	1,253	563	44.9	2,916	1,503	51.5
28	33,098	19,396	58.6	703	176	25.0	3,184	640	20.1	2,249	642	28.5	1,243	557	44.8	2,944	1,431	48.6
29	32,799	18,606	56.7	681	147	21.6	3,031	601	19.8	2,232	608	27.2	1,303	558	42.8	2,979	1,462	49.1
30	32,950	18,779	57.0	708	141	19.9	3,015	584	19.4	2,217	622	28.1	1,238	506	40.9	2,913	1,386	47.6

注)「その他」は、全日制課程の「家庭科」「福祉科」「芸術科」「体育科」「国際学科」「産業科」及び定時制課程の「情報科」「産業科」である。

(Ⅲ統計表：第 20 表参照)

イ 進学先の学校種別内訳

進学者の進学先の学校種別内訳は、表 13 のとおりである。

進学者の 95.1%(前年度 94.3%)が大学へ、4.5%(前年度 5.5%)が短期大学へ進学している。男女別にみると、男子は進学者の 98.7%(前年度 99.1%)が大学へ進学しており、女子は進学者の 92.0%(前年度 90.2%)が大学へ、7.8%(前年度 9.7%)が短期大学へ進学している。

ウ 進学先の昼夜間別・設置者別内訳

進学先の昼夜間別・設置者別内訳は、表 14 のとおりである。

昼間部へ進学した者は 99.1%(前年度 99.1%)、夜間部へ進学した者は 0.6%(前年度 0.8%)、通信教育部に進学した者は 0.3%(前年度 0.1%)であった。

全日制課程卒業者についてみると、昼間部への進学者は 99.3%(前年度 99.3%)、夜間部への進学者は 0.4%(前年度 0.6%)であり、89.7%(前年度 90.4%)が私立昼間部へ進んでいる。

また、定時制課程卒業者は 5.8%(前年度 6.6%)が夜間部へ進学している。

表 13 高等学校：進学先の学校種別内訳

(単位：人、%)

卒業年度	進学者計			大 学			短 期 大 学			大 学 (短 大) 別 科・ 高等学校専攻科等		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
25	21,458 (100.0)	10,209 (100.0)	11,249 (100.0)	19,863 (92.6)	10,062 (98.6)	9,801 (87.1)	1,550 (7.2)	126 (1.2)	1,424 (12.7)	45 (0.2)	21 (0.2)	24 (0.2)
26	22,423 (100.0)	10,686 (100.0)	11,737 (100.0)	20,904 (93.2)	10,554 (98.8)	10,350 (88.2)	1,480 (6.6)	110 (1.0)	1,370 (11.7)	39 (0.2)	22 (0.2)	17 (0.1)
27	22,661 (100.0)	10,831 (100.0)	11,830 (100.0)	21,248 (93.8)	10,671 (98.5)	10,577 (89.4)	1,377 (6.1)	140 (1.3)	1,237 (10.5)	36 (0.2)	20 (0.2)	16 (0.1)
28	22,842 (100.0)	11,014 (100.0)	11,828 (100.0)	21,584 (94.5)	10,924 (99.2)	10,660 (90.1)	1,224 (5.4)	73 (0.7)	1,151 (9.7)	34 (0.1)	17 (0.2)	17 (0.1)
29	21,982 (100.0)	10,188 (100.0)	11,794 (100.0)	20,738 (94.3)	10,099 (99.1)	10,639 (90.2)	1,213 (5.5)	73 (0.7)	1,140 (9.7)	31 (0.1)	16 (0.2)	15 (0.1)
30	22,018 (100.0)	10,364 (100.0)	11,654 (100.0)	20,948 (95.1)	10,229 (98.7)	10,719 (92.0)	1,001 (4.5)	91 (0.9)	910 (7.8)	69 (0.3)	44 (0.4)	25 (0.2)

注1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

(Ⅲ統計表：第 21 表参照)

2) 「大学」「短期大学」の通信教育部は「大学(短大)別科・高等学校専攻科等」を含む。

表 14 高等学校：昼夜間別・設置者別進学者数

(単位：人、%)

卒 業 年 度		進学者数	昼 間 部				夜 間 部	通 信 教 育 部
			計	公 立	国 立	私 立		
25		21,458 (100.0)	21,265 (99.1)	344 (1.6)	1,199 (5.6)	19,722 (91.9)	162 (0.8)	31 (0.1)
26		22,423 (100.0)	22,215 (99.1)	347 (1.5)	1,394 (6.2)	20,474 (91.3)	172 (0.8)	36 (0.2)
27		22,661 (100.0)	22,493 (99.3)	363 (1.6)	1,410 (6.2)	20,720 (91.4)	138 (0.6)	30 (0.1)
28		22,842 (100.0)	22,646 (99.1)	383 (1.7)	1,501 (6.6)	20,762 (90.9)	166 (0.7)	30 (0.1)
29		21,982 (100.0)	21,784 (99.1)	394 (1.8)	1,514 (6.9)	19,876 (90.4)	170 (0.8)	28 (0.1)
30		22,018 (100.0)	21,829 (99.1)	429 (1.9)	1,638 (7.4)	19,762 (89.8)	123 (0.6)	66 (0.3)
(再掲)	全 日 制	21,550 (100.0)	21,399 (99.3)	424 (2.0)	1,637 (7.6)	19,338 (89.7)	96 (0.4)	55 (0.3)
	定 時 制	468 (100.0)	430 (91.9)	5 (1.1)	1 (0.2)	424 (90.6)	27 (5.8)	11 (2.4)

(Ⅲ統計表：第 21 表参照)

エ 進学先の学科別内訳

図5のとおりに、大学への進学者 20,948 人の進学先を学科別にみると、男子は前年度同様、社会科学系に進んだ者が一番多く、4,209 人(41.1%)であり、次いで工学系が 2,150 人(21.0%)であった。女子も前年度同様、社会科学系に進んだ者が一番多く、3,286 人(30.7%)で、次いで人文科学系に進んだ者が 2,411 人(22.5%)となっている。

図5 高等学校:学科別大学進学者数の比率

(Ⅲ統計表: 第22表参照)

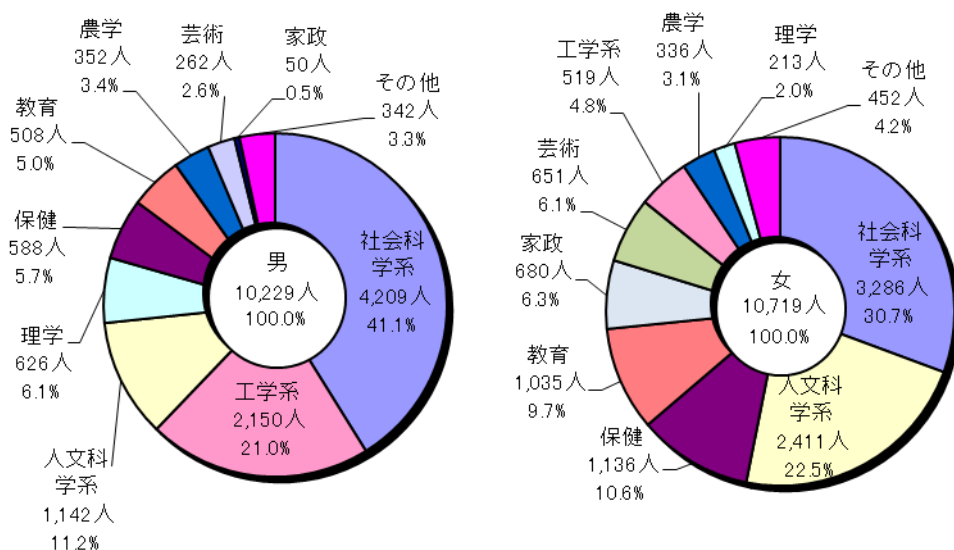
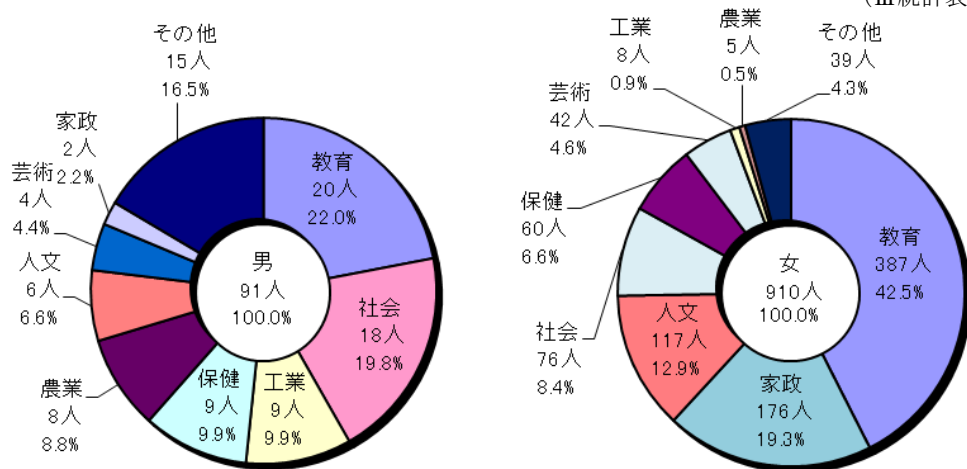


図6のとおりに、短期大学への進学者は1,001人で、このうち女子の進学者は910人で90.9%を占めている。女子の進学先を学科別にみると教育の学科に387人(42.5%)、次いで家政の学科に176人(19.3%)となっている。男子の進学者は91人で教育の学科が20人(22.0%)、社会の学科が18人(19.8%)となっている。

図6 高等学校:学科別短期大学進学者数の比率

(Ⅲ統計表: 第23表参照)



(4) 専修学校等入学者の状況

専修学校等入学者の内訳は、表 15 のとおりである。

専修学校等入学者は 11,696 人で、卒業生全体の 27.2%(前年度 26.3%)であった。このうち予備校入学者は 2,767 人で、専修学校等入学者の 23.7%(前年度 24.2%)を占めている。

表 15 高等学校：専修学校等入学者の内訳

(単位:人、%)

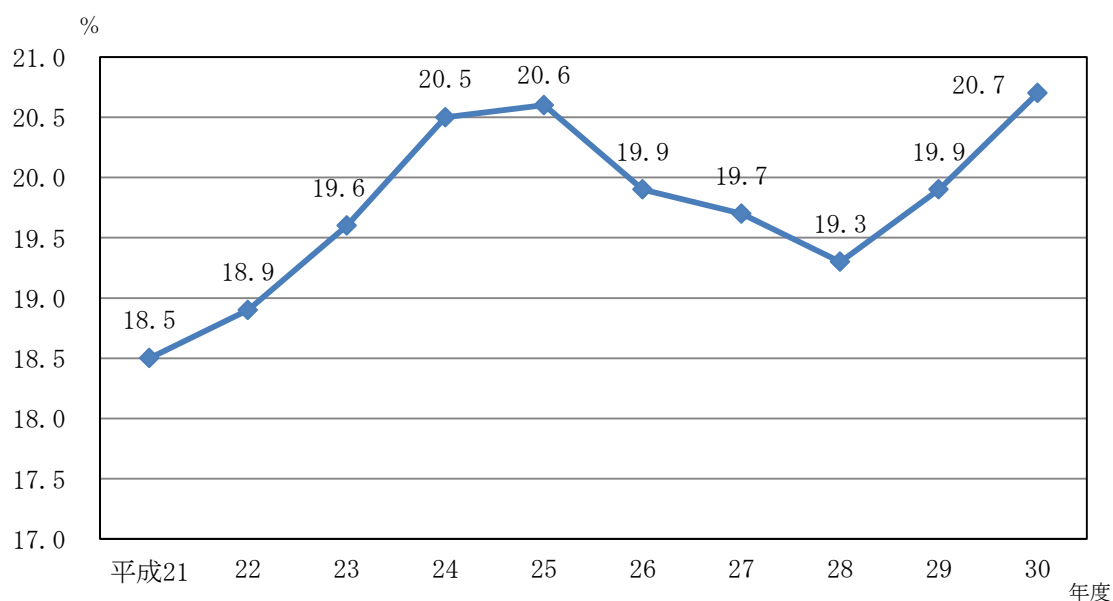
卒業年度	専修学校等 入学者計	専修学校	各種学校	公共職業能力 開発施設等	(再掲) 専修・各種学校のうち予備校
25	11,143 (100.0)	9,974 (89.5)	866 (7.8)	303 (2.7)	2,633 (23.6)
26	10,907 (100.0)	9,793 (89.8)	846 (7.8)	268 (2.5)	2,491 (22.8)
27	10,864 (100.0)	9,983 (91.9)	641 (5.9)	240 (2.2)	2,488 (22.9)
28	10,873 (100.0)	9,909 (91.1)	688 (6.3)	276 (2.5)	2,508 (23.1)
29	11,307 (100.0)	10,122 (89.5)	910 (8.0)	275 (2.4)	2,732 (24.2)
30	11,696 (100.0)	10,855 (92.8)	590 (5.0)	251 (2.1)	2,767 (23.7)

(Ⅲ統計表：第 24 表参照)

予備校入学者を除いた専修学校等入学者の、卒業生に対する専修学校等入学率の推移は、図 7 のとおりである。

図 7 高等学校：専修学校等入学率の推移

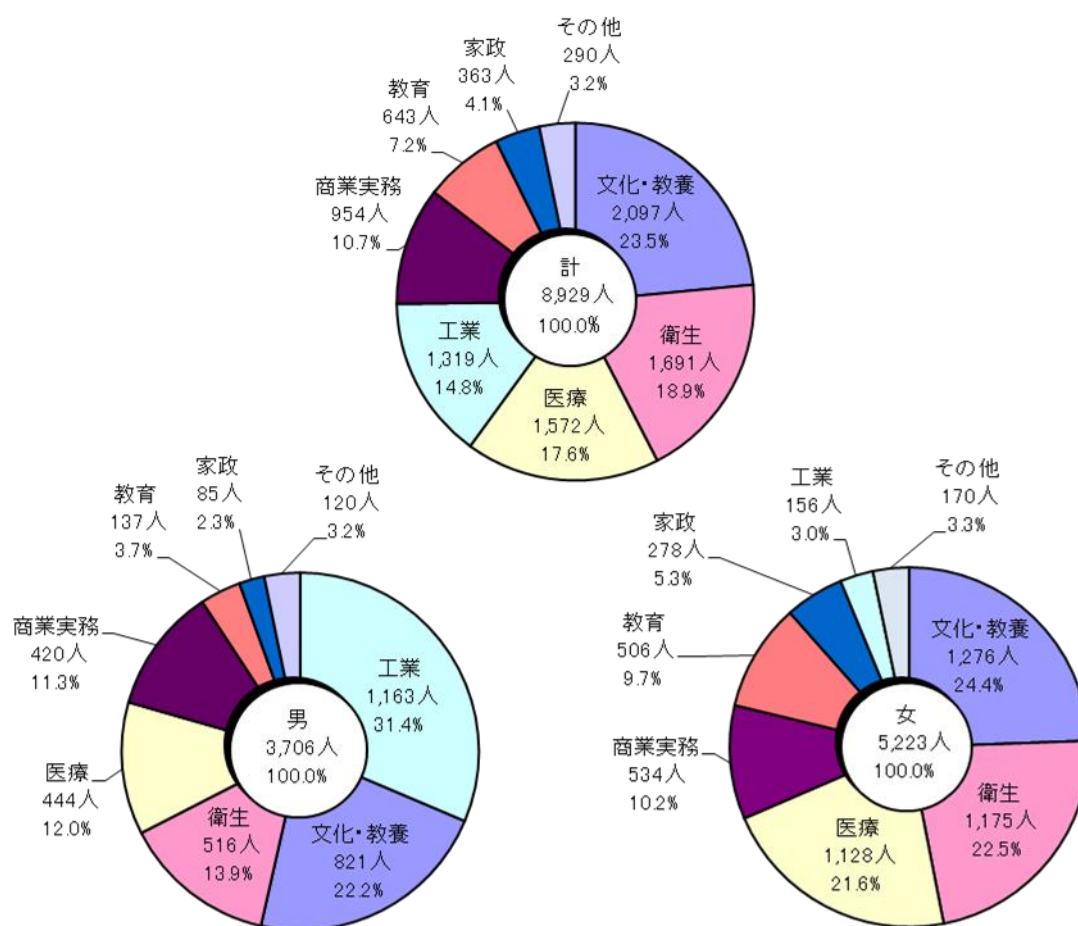
(Ⅲ統計表：第 20 表、第 24 表参照)



予備校入学者を除いた専修学校等入学者の内訳は、図8のとおりである。

図8 高等学校:学校種別専修学校等入学者数の比率

(Ⅲ統計表：第24表参照)



(5) 就職者の状況

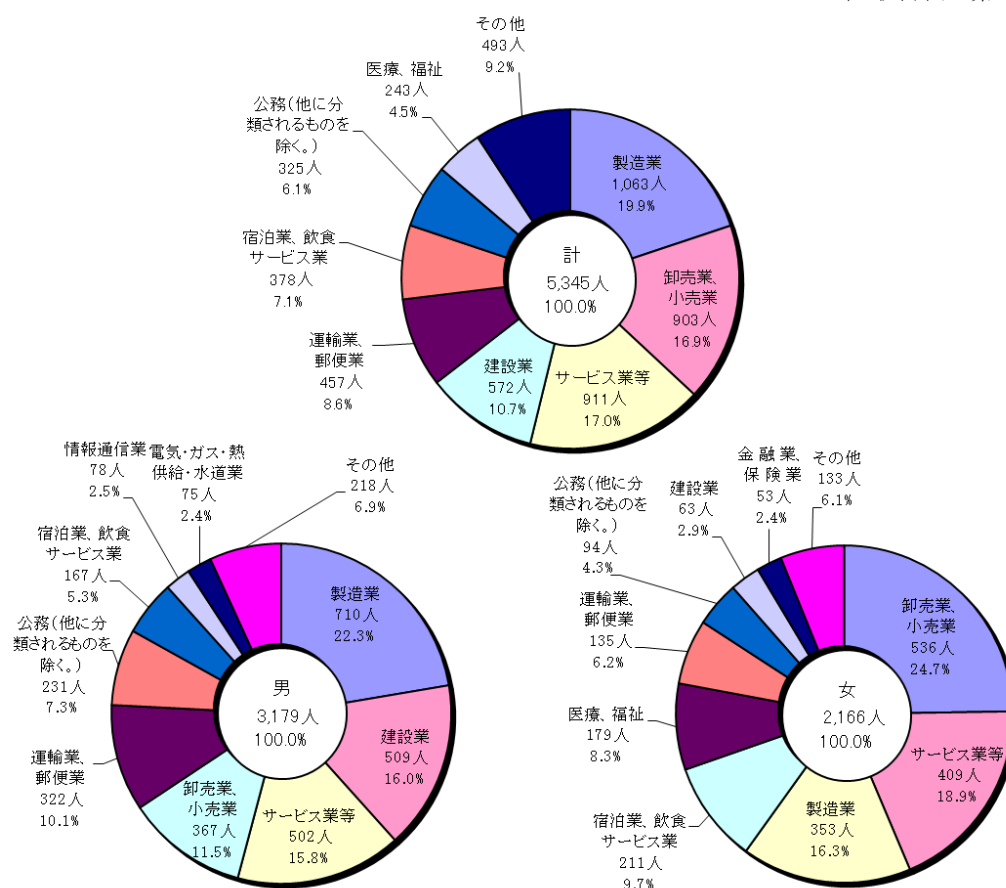
「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含めた就職者は5,345人で、卒業生の12.4%となり、前年度(12.6%)より0.2ポイント減少した。男女別にみると、男子は14.8%(前年度14.7%)、女子は10.1%(前年度10.5%)となっている。また、「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を除いた就職者は5,340人で、卒業生の12.4%となり、前年度(12.6%)より0.2ポイント減少した。男女別にみると、男子は14.8%(前年度14.7%)、女子は10.0%(前年度10.5%)となっている。

就職者の産業別・職業別内訳は、図9及び図10のとおりである。

図9 高等学校：産業別就職者数の比率

(進学者のうち就職している者及び専修学校等入学者のうち就職している者を含む。)

(Ⅲ統計表：第25表参照)



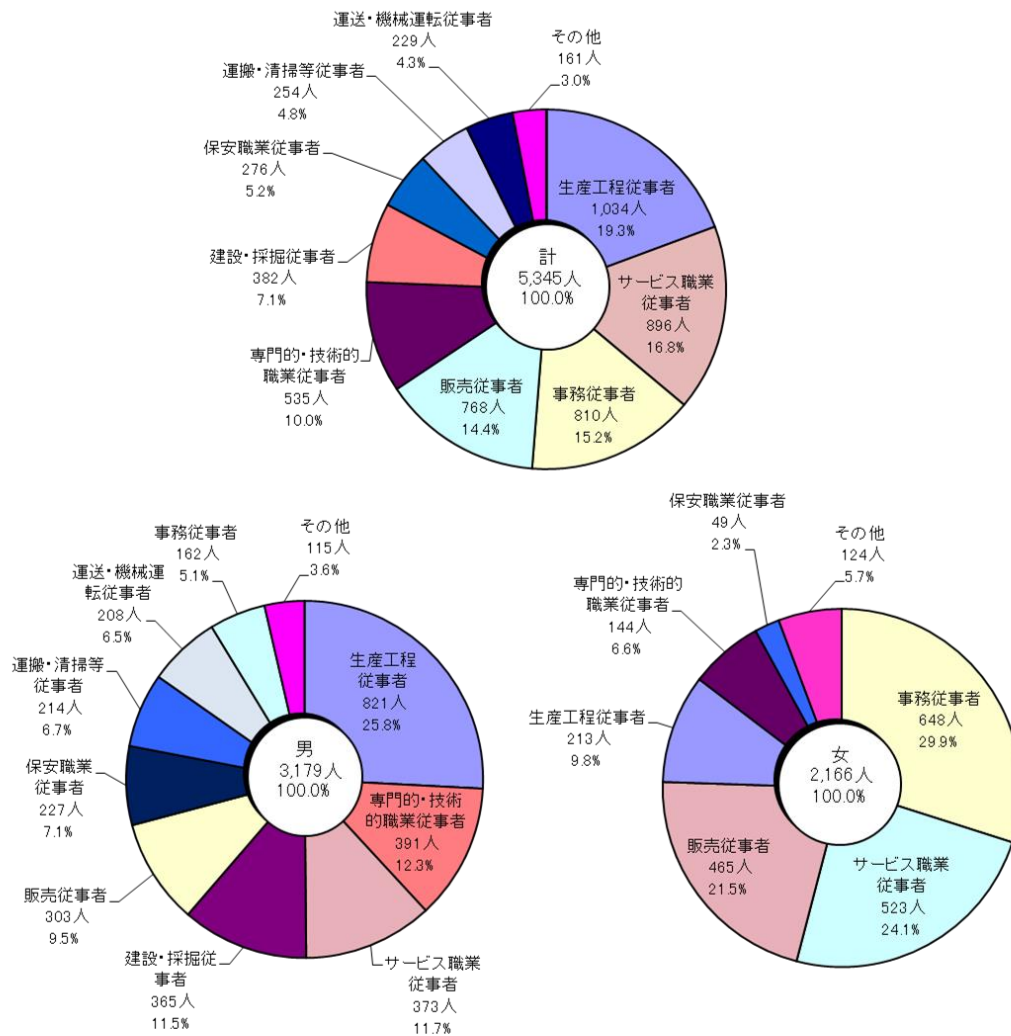
注1) 平成19年度卒業生の調査から日本標準産業分類改訂に伴い、産業の分類を変更した。

- 「サービス業等」には、「学術研究機関、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」及び「サービス業(他に分類されないもの)」を含む。
- 「サービス業」の例として、洗濯、理容、美容、生活関連サービス、娯楽及び自動車整備等がある。
- 計の「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、左記以外のものが含まれる。
- 男子の「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、医療、福祉、左記以外のものが含まれる。
- 女子の「その他」には、農業、林業、漁業、鉱業、採石業、砂利採取業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、不動産業、物品賃貸業、左記以外のものが含まれる。

図 10 高等学校：職業別就職者数の比率

(進学者のうち就職している者及び専修学校等入学者のうち就職している者を含む。)

(Ⅲ統計表：第 26 表参照)



注1) 平成 22 年度卒業生の調査から日本標準職業分類改訂に伴い、職業の分類を変更した。

2) 男子及び計の「その他」は、「農林漁業従事者」及び「左記以外の者」である。

3) 女子の「その他」は、「農林漁業従事者」、「運送・機械運転従事者」、「建設・採掘従事者」、「運搬・清掃等従事者」及び「左記以外の者」である。

4) 「サービス職業従事者」の例として、家庭生活支援サービス、生活衛生サービス、飲食物調理従事者、接客及び給仕職業従事者等がある。

(6) 一時的な仕事に就いた者の状況

一時的な仕事に就いた者は 497 人で、卒業者の 1.2%であった。男女別に見ると、男子 185 人、女子 312 人となっている。

(Ⅲ統計表：第 20 表参照)

(7) 左記以外の者(在家庭者・その他)の状況

左記以外の者の状況は、表 16 のとおりである。

左記以外の者は3,489人で、卒業者の8.1%であった。このうち2,404人(左記以外の者の68.9%)が進学希望の在家庭者である。

表 16 高等学校：左記以外の者（在家庭者・その他）の内訳

(単位：人、%)

卒業年度	左記以外の者計	在 家 庭 者				そ の 他
		計	進学希望	就職希望	その他	
25	2,889 (100.0)	2,746 (95.1)	1,554 (53.8)	386 (13.4)	806 (27.9)	143 (4.9)
26	2,765 (100.0)	2,603 (94.1)	1,641 (59.3)	340 (12.3)	622 (22.5)	162 (5.9)
27	2,802 (100.0)	2,653 (94.7)	1,860 (66.4)	343 (12.2)	450 (16.1)	149 (5.3)
28	3,522 (100.0)	3,363 (95.5)	2,393 (67.9)	258 (7.3)	712 (20.2)	159 (4.5)
29	3,858 (100.0)	3,687 (95.6)	2,836 (73.5)	329 (8.5)	522 (13.5)	171 (4.4)
30	3,489 (100.0)	3,210 (92.0)	2,404 (68.9)	269 (7.7)	537 (15.4)	279 (8.0)

注) 在家庭者のその他には進路未定者等、また「その他」には海外転出者等を含む。

(Ⅲ統計表：第 27 表参照)

5 中等教育学校前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況

前期課程修了者及び後期課程卒業者の進路状況は、表 17 のとおりである。

表 17 中等教育学校：前期課程状況別修了者数、後期課程状況別卒業者数

前期課程							(単位：人、%)	
修了年度	修了者計	進学者	専修学校等入学者	就職者	左記以外の者 (在家庭者・その他)	不詳・死亡	(再掲)	
							進学者のうち就職している者	専修学校等入学者のうち就職している者
30	948 (100.0)	946 (99.8)	1 (0.1)	— —	1 (0.1)	— —	— —	— —

後期課程								(再掲)		
卒業年度	卒業者計	進学者	専修学校等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者 (在家庭者・その他)	不詳・死亡	進学者のうち就職している者	専修学校等入学者のうち就職している者	進学希望 在家庭者等
30	899 (100.0)	723 (80.4)	168 (18.7)	4 (0.4)	— —	4 (0.4)	— —	— —	— —	161 (17.9)

注 1) 「進学者」には「進学者のうち就職している者」を含む。

2) 「専修学校等入学者」には「専修学校等入学者のうち就職している者」を含む。

3) 「就職者」は「進学者のうち就職している者」及び「専修学校等入学者のうち就職している者」を含まない。

4) 「進学希望在家庭者等」は「専修学校等入学者」のうちの予備校入学者及び「在家庭者」のうちの進学希望者を合わせた数である。

(Ⅲ統計表：第 3 表、第 20 表参照)

6 中学校及び義務教育学校特別支援学級卒業者の進路状況

(1) 進路の状況

卒業者の進路状況は、表 18 のとおりである。

卒業者 1,575 人のうち、進学者(進学者のうち就業している者を含む。)が 1,511 人(95.9%)で、前年度(97.0%)より 1.1 ポイント減少した。

(Ⅲ統計表：第 29 表参照)

表 18 中学校及び義務教育学校特別支援学級：状況別卒業者数

(単位：人、%)

卒業年度	卒業者計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学者 のうち就業 している者
25	1,288 (100.0)	1,242 (96.4)	14 (1.1)	－ －	9 (0.7)	21 (1.6)	2 (0.2)	1 (0.1)
26	1,388 (100.0)	1,339 (96.5)	24 (1.7)	3 (0.2)	5 (0.4)	17 (1.2)	－ －	－ －
27	1,415 (100.0)	1,369 (96.7)	25 (1.8)	－ －	6 (0.4)	10 (0.7)	5 (0.4)	－ －
28	1,625 (100.0)	1,573 (96.8)	24 (1.5)	－ －	7 (0.4)	11 (0.7)	10 (0.6)	－ －
29	1,625 (100.0)	1,577 (97.0)	18 (1.1)	－ －	11 (0.7)	17 (1.0)	2 (0.1)	－ －
30	1,575 (100.0)	1,511 (95.9)	35 (2.2)	2 (0.1)	8 (0.5)	17 (1.1)	2 (0.1)	－ －

注1)「進学者」には「進学者のうち就業している者」を含む。

2)「就業者」には「専修学校等入学者のうち就業している者」を含み、「進学者のうち就業している者」は含まない。

(2) 進学者の状況

進学者(進学者のうち就業している者を含む。)1,511 人のうち、特別支援学校の高等部へ 900 人(進学者の 59.6%)が進み、高等学校全日制課程(高等専門学校を含む。)へ 311 人(20.6%)、定時制課程へ 123 人(8.1%)、通信制課程へ 177 人(11.7%)が進んでいる。

(Ⅲ統計表：第 30 表参照)

(3) 就業者の状況

就業者 8 人の就業形態は、「常雇」が 4 人、「自営」が 1 人、「家業従事」が 1 人、「パートタイム」が 2 人であった。

(Ⅲ統計表：第 32 表参照)

7 特別支援学校卒業者の進路状況

(1) 都立特別支援学校(視覚障害)

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 19 のとおりである。

表19 都立特別支援学校小学部(視覚障害):状況別卒業者数

(単位:人)

卒業年度	卒業者計	都 内 中 学 校 等 進 学 者					都 外 中 学 校 進 学 者	そ の 他
		計	公 立	特 別 支 援 学 校 (再 掲)	国 立	私 立		
25	9	9	9	9	-	-	-	-
26	6	5	5	5	-	-	1	-
27	9	9	9	9	-	-	-	-
28	12	12	12	12	-	-	-	-
29	12	11	11	10	-	-	1	-
30	10	9	7	6	2	-	1	-

(Ⅲ統計表:第 28 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 20 のとおりである。

表20 都立特別支援学校中学部(視覚障害):状況別卒業者数

(単位:人、%)

卒業年度	卒業者計	進 学 者	専修学校 等入学者	社 会 福 祉 施 設 入 所 者 通 所 者	就 業 者	在家庭者	そ の 他	(再掲)進学者 のうち就 業 している者
25	14	14	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
26	16	16	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
27	16	16	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
28	14	14	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
29	13	13	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-
30	18	18	-	-	-	-	-	-
	(100.0)	(100.0)	-	-	-	-	-	-

(Ⅲ統計表:第 29 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 21 のとおりである。

卒業者 26 人のうち、進学者は5人(卒業者の 19.2%)で、内訳は「大学」が3人、「短期大学」が1人、「特別支援学校専攻科」が1人となっている。

就業者は8人(卒業者の 30.8%)で、形態別にみると、「常雇」が8人となっている。職業別にみると、「あんま・はり師・指圧・きゅう師・マッサージ」が6人、「サービス職業」が2人となっている。

表21 都立特別支援学校高等部(視覚障害):状況別卒業生数

(単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所者 通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学 者のうち 就業して いる者
25	43 (100.0)	10 (23.3)	-	14 (32.6)	12 (27.9)	7 (16.3)	-	-
26	39 (100.0)	7 (17.9)	2 (5.1)	11 (28.2)	7 (17.9)	11 (28.2)	1 (2.6)	-
27	40 (100.0)	8 (20.0)	-	15 (37.5)	8 (20.0)	9 (22.5)	-	-
28	27 (100.0)	6 (22.2)	3 (11.1)	8 (29.6)	6 (22.2)	4 (14.8)	-	-
29	40 (100.0)	8 (20.0)	2 (5.0)	9 (22.5)	9 (22.5)	12 (30.0)	-	-
30	26 (100.0)	5 (19.2)	1 (3.8)	7 (26.9)	8 (30.8)	5 (19.2)	-	-

注1)「進学者」には「進学者のうち就業している者」を含む。

(Ⅲ統計表:第35・36・38・39表参照)

(2) 都立特別支援学校(聴覚障害)

ア 小学部の状況

卒業生の進路状況は、表 22 のとおりである。

表22 都立特別支援学校小学部(聴覚障害):状況別卒業生数

(単位:人)

卒業年度	卒業生計	都 内 中 学 校 等 進 学 者					都 外 中 学 校 進 学 者	そ の 他
		計	公 立	特別支援 学校(再掲)	国 立	私 立		
25	38	38	38	38	-	-	-	-
26	35	34	34	34	-	-	1	-
27	48	48	47	47	1	-	-	-
28	43	43	43	43	-	-	-	-
29	45	43	43	42	-	-	2	-
30	39	37	35	33	-	2	2	-

(Ⅲ統計表:第 28 表参照)

イ 中学部の状況

卒業生の進路状況は、表 23 のとおりである。

表23 都立特別支援学校中学部(聴覚障害):状況別卒業生数

(単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所者 通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学 者のうち 就業して いる者
25	48 (100.0)	48 (100.0)	-	-	-	-	-	-
26	53 (100.0)	53 (100.0)	-	-	-	-	-	-
27	54 (100.0)	54 (100.0)	-	-	-	-	-	-
28	49 (100.0)	49 (100.0)	-	-	-	-	-	-
29	44 (100.0)	43 (97.7)	-	-	-	1 (2.3)	-	-
30	54 (100.0)	54 (100.0)	-	-	-	-	-	-

(Ⅲ統計表:第 29 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 24 のとおりである。

卒業者 77 人のうち、進学者は 38 人(卒業者の 49.4%)で、内訳は「大学」が 24 人、「短期大学」が 2 人、「特別支援学校専攻科等」が 12 人となっている。

就業者は 29 人(卒業者の 37.7%)で、形態別にみると、「常雇」が 18 人、「パートタイム」が 11 人となっている。職業別にみると、「事務」が 13 人、「技能工等」が 10 人、「サービス職業」が 6 人となっている。

表24 都立特別支援学校高等部(聴覚障害): 状況別卒業者数 (単位: 人、%)

卒業年度	卒業者計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所、通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就業している者
25	67 (100.0)	30 (44.8)	— —	7 (10.4)	25 (37.3)	5 (7.5)	— —	— —
26	66 (100.0)	31 (47.0)	4 (6.1)	6 (9.1)	25 (37.9)	— —	— —	— —
27	75 (100.0)	38 (50.7)	1 (1.3)	4 (5.3)	30 (40.0)	2 (2.7)	— —	— —
28	78 (100.0)	33 (42.3)	5 (6.4)	4 (5.1)	32 (41.0)	3 (3.8)	1 (1.3)	— —
29	78 (100.0)	42 (53.8)	— —	7 (9.0)	26 (33.3)	3 (3.8)	— —	— —
30	77 (100.0)	38 (49.4)	2 (2.6)	6 (7.8)	29 (37.7)	2 (2.6)	— —	— —

注) 「進学者」には「進学者のうち就業している者」を含む。

(Ⅲ統計表: 第 35・36・38・39表参照)

(3) 都立特別支援学校(肢体不自由)

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 25 のとおりである。

表25 都立特別支援学校小学部(肢体不自由): 状況別卒業者数 (単位: 人)

卒業年度	卒業者計	都 内 中 学 校 等 進 学 者					都 外 中 学 校 等 進 学 者	そ の 他
		計	公 立	特 別 支 援 学 校 (再 掲)	国 立	私 立		
25	145	145	145	145	—	—	—	—
26	164	164	145	145	10	9	—	—
27	131	130	123	123	7	—	1	—
28	151	149	149	147	—	—	2	—
29	132	131	131	128	—	—	1	—
30	121	121	121	119	—	—	—	—

(Ⅲ統計表: 第 28 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 26 のとおりである。

表26 都立特別支援学校中学部(肢体不自由):状況別卒業生数 (単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学者 のうち就業 している者
25	182 (100.0)	181 (99.5)	-	-	-	1 (0.5)	-	-
26	175 (100.0)	175 (100.0)	-	-	-	-	-	-
27	181 (100.0)	181 (100.0)	-	-	-	-	-	-
28	168 (100.0)	167 (99.4)	-	-	-	1 (0.6)	-	-
29	194 (100.0)	194 (100.0)	-	-	-	-	-	-
30	140 (100.0)	136 (97.1)	-	-	-	4 (2.9)	-	-

注) 「進学者」には「進学者のうち就業している者」を含む。

(Ⅲ統計表:第 29 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 27 のとおりである。

卒業生 186 人のうち、社会福祉施設入所、通所者が最も多く 171 人で、卒業生に占める割合は、91.9%となっている。社会福祉施設入所、通所者のうち在学中から入所、通所している者が 4 人(社会福祉施設入所、通所者のうち 2.3%)となっている。

表27 都立特別支援学校高等部(肢体不自由):状況別卒業生数 (単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学者 のうち就業 している者
25	181 (100.0)	4 (2.2)	4 (2.2)	155 (85.6)	5 (2.8)	12 (6.6)	1 (0.6)	-
26	195 (100.0)	8 (4.1)	4 (2.1)	170 (87.2)	6 (3.1)	7 (3.6)	-	-
27	177 (100.0)	10 (5.6)	5 (2.8)	152 (85.9)	4 (2.3)	5 (2.8)	1 (0.6)	-
28	196 (100.0)	6 (3.1)	2 (1.0)	174 (88.8)	6 (3.1)	6 (3.1)	2 (1.0)	-
29	190 (100.0)	6 (3.2)	5 (2.6)	165 (86.8)	8 (4.2)	6 (3.2)	-	-
30	186 (100.0)	1 (0.5)	3 (1.6)	171 (91.9)	5 (2.7)	6 (3.2)	-	-

(Ⅲ統計表:第 35・37表参照)

(4) 都立特別支援学校(知的障害)

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 28 のとおりである。

表28 都立特別支援学校小学部(知的障害):状況別卒業生数 (単位:人)

卒業年度	卒業生計	都 内 中 学 校 等 進 学 者					都 外 中 学 校 等 進 学 者	そ の 他
		計	公 立	特 別 支 援 学 校 (再 掲)	国 立	私 立		
25	386	383	383	379	-	-	3	-
26	392	388	374	373	13	1	3	1
27	376	376	365	365	-	11	-	-
28	377	376	376	373	-	-	1	-
29	399	398	397	395	-	1	1	-
30	449	448	447	444	1	-	1	-

(Ⅲ統計表:第 28 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 29 のとおりである。

表29 都立特別支援学校中学部(知的障害):状況別卒業生数 (単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進 学 者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通 所 者	就 業 者	在 家 庭 者	そ の 他	(再掲)進学者 のうち就業 している者
25	529	524	-	2	-	3	-	-
	(100.0)	(99.1)	-	(0.4)	-	(0.6)	-	-
26	497	494	-	-	-	2	1	-
	(100.0)	(99.4)	-	-	-	(0.4)	(0.2)	-
27	566	563	-	1	-	2	-	-
	(100.0)	(99.5)	-	(0.2)	-	(0.4)	-	-
28	547	545	-	-	1	1	-	-
	(100.0)	(99.6)	-	-	(0.2)	(0.2)	-	-
29	546	543	-	1	-	2	-	-
	(100.0)	(99.5)	-	(0.2)	-	(0.4)	-	-
30	505	502	-	-	-	3	-	-
	(100.0)	(99.4)	-	-	-	(0.6)	-	-

注)「進学者」には「進学者のうち就業している者」を含む。

(Ⅲ統計表:第 29 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 30 のとおりである。

卒業者は 1,634 人のうち、就業者が 811 人(卒業生の 49.6%)と最も多く、次いで社会福祉施設入所、通所者が 765 人(卒業生の 46.8%)となっている。

就業者を形態別にみると「常雇」が最も多く 343 人(就業者の 42.3%)となっている。職業別にみると「サービス職業」が最も多く 448 人(就業者の 55.2%)となっている。

表30 都立特別支援学校高等部(知的障害):状況別卒業生数 (単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学者 のうち就業 している者
25	1,452 (100.0)	-	17 (1.2)	762 (52.5)	628 (43.3)	44 (3.0)	1 (0.1)	-
26	1,479 (100.0)	3 (0.2)	13 (0.9)	765 (51.7)	656 (44.4)	40 (2.7)	2 (0.1)	-
27	1,512 (100.0)	1 (0.1)	6 (0.4)	756 (50.0)	702 (46.4)	40 (2.6)	7 (0.5)	-
28	1,580 (100.0)	1 (0.1)	10 (0.6)	815 (51.6)	710 (44.9)	44 (2.8)	-	-
29	1,550 (100.0)	2 (0.1)	5 (0.3)	727 (46.9)	774 (49.9)	41 (2.6)	1 (0.1)	-
30	1,634 (100.0)	3 (0.2)	5 (0.3)	765 (46.8)	811 (49.6)	49 (3.0)	1 (0.1)	-

(Ⅲ統計表:第 35・38・39表参照)

(5) 都立特別支援学校(病弱)

ア 小学部の状況

卒業生の進路状況は、表 31 のとおりである。

表31 都立特別支援学校小学部(病弱):状況別卒業生数 (単位:人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者					都外中 学校等 進学者	その他
		計	公立	特別支援 学校(再掲)	国立	私立		
25	-	-	-	-	-	-	-	-
26	3	3	3	2	-	-	-	-
27	-	-	-	-	-	-	-	-
28	1	1	1	1	-	-	-	-
29	-	-	-	-	-	-	-	-
30	-	-	-	-	-	-	-	-

(Ⅲ統計表:第 28 表参照)

イ 中学部の状況

卒業生の進路状況は、表 32 のとおりである。

表32 都立特別支援学校中学部(病弱):状況別卒業生数 (単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校 等入学者	社会福祉 施設入所、 通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学者 のうち就業 している者
25	4 (100.0)	4 (100.0)	-	-	-	-	-	-
26	8 (100.0)	7 (87.5)	-	-	-	1 (12.5)	-	-
27	-	-	-	-	-	-	-	-
28	1 (100.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	-
29	5 (100.0)	5 (100.0)	-	-	-	-	-	-
30	2 (100.0)	2 (100.0)	-	-	-	-	-	-

注)「進学者」には「進学者のうち就業している者」を含む。

(Ⅲ統計表:第 29 表参照)

ウ 高等部の状況

卒業者の進路状況は、表 33 のとおりである。

卒業者3人のうち、進学者、社会福祉施設入所・通所者、就業者がそれぞれ1人となっている。

表33 都立特別支援学校高等部(病弱):状況別卒業生数 (単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所・通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就業している者
25	1 (100.0)	—	—	1 (100.0)	—	—	—	—
26	2 (100.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	—	—	—	—	—
27	2 (100.0)	—	1 (50.0)	1 (50.0)	—	—	—	—
28	3 (100.0)	—	2 (66.7)	1 (33.3)	—	—	—	—
29	6 (100.0)	—	1 (16.7)	—	—	5 (83.3)	—	—
30	3 (100.0)	1 (33.3)	—	1 (33.3)	1 (33.3)	—	—	—

(Ⅲ統計表:第 35表参照)

(6) 区立特別支援学校

ア 小学部の状況

卒業者の進路状況は、表 34 のとおりである。

表34 区立特別支援学校小学部:状況別卒業生数 (単位:人)

卒業年度	卒業生計	都内中学校等進学者					都外中学校等進学者	その他
		計	公立	特別支援学校(再掲)	国立	私立		
25	37	36	36	5	—	—	1	—
26	38	36	33	11	—	3	2	—
27	38	38	35	8	—	3	—	—
28	44	43	42	12	—	1	1	—
29	41	40	37	16	—	3	1	—
30	38	37	36	18	—	1	1	—

(Ⅲ統計表:第 28 表参照)

イ 中学部の状況

卒業者の進路状況は、表 35 のとおりである。

表35 区立特別支援学校中学部:状況別卒業生数 (単位:人、%)

卒業年度	卒業生計	進学者	専修学校等入学者	社会福祉施設入所・通所者	就業者	在家庭者	その他	(再掲)進学者のうち就業している者
25	15 (100.0)	14 (93.3)	—	—	—	1 (6.7)	—	—
26	21 (100.0)	21 (100.0)	—	—	—	—	—	—
27	22 (100.0)	21 (95.5)	—	1 (4.5)	—	—	—	—
28	10 (100.0)	9 (90.0)	—	—	—	1 (10.0)	—	—
29	12 (100.0)	12 (100.0)	—	—	—	—	—	—
30	11 (100.0)	11 (100.0)	—	—	—	—	—	—

注)「進学者」には「進学者のうち就業している者」を含む。

(Ⅲ統計表:第 29 表参照)

